

JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

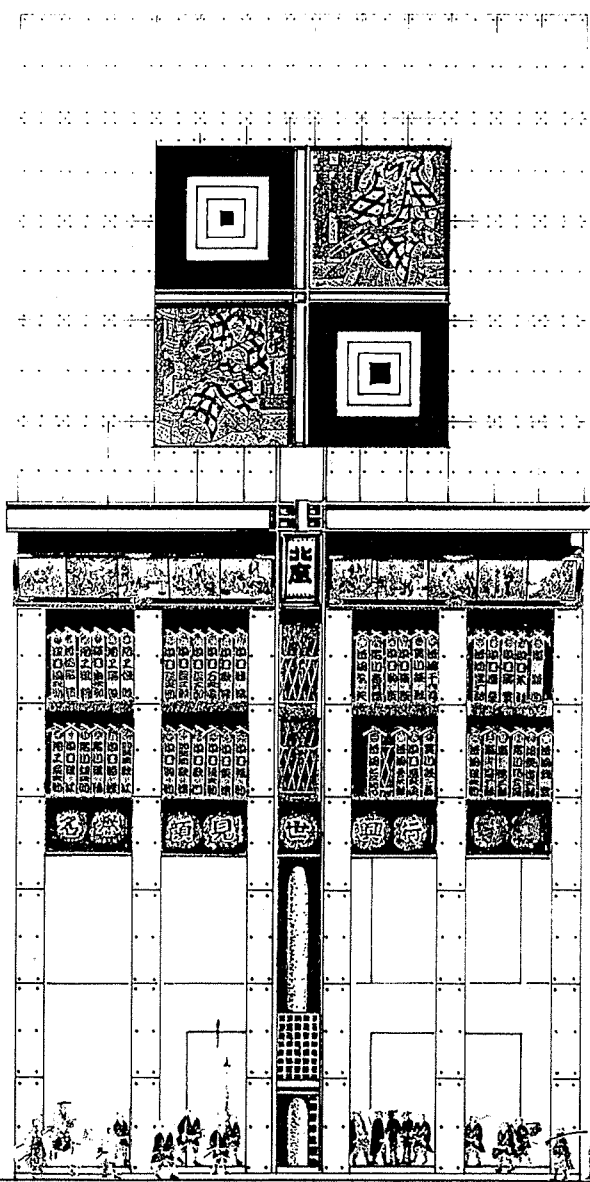
〒550 大阪市西区南堀江 1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-543-0680

昭和63年11月

第17号

顔見世



目 次

■ 表紙	京都 顔見世	中山章夫
■ JCD都市商環境デザイン会議'88名古屋		3～6
	21世紀アーバン・リゾート	
■ たち吉本店・京都 四条富小路		桃田紀男 7
■ 新入会員の方々のコメント	青原康子・大石淳・木戸康雄・木山修	8～9
	河野健二・千足純一・畑中敏行・浜田恵三	
	正木直弘・矢戸和治・山尾和則	
■ 白か黒か	とは行かない このごろ	桜井敬三 10
■ 委員会だより		11

広告索引

松下電工株式会社	裏表紙
小泉産業株式会社	表裏紙
株式会社遠藤照明	5
マックスレイ株式会社	9
株式会社キノシタ	10



NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

これはもう 光天井。 インダイレクトユニット INVENT

インベント

コイズミから新しいFLインダイレクトユニットINVENT誕生。レフレクターで反射された光が本体のバツフルで柔らげられ、空間全体に広がります。光の表情の豊かさ、展開の可能性、そのいずれもがINVENTの格別の良質さを物語ります。

●天井取付けタイプ(AH-72515)
空間のコア照明に。反射板つきセード(3色)と組み合わせます。直線連結展開もできます。



●天井・壁面取付けタイプ(AH-71515)
反射板つきセード(3色)と組み合わせ、壁面演出に。直線連結展開もできます。



●スリット入セード(AE-90464)
AH-72515に取付けると、全体光と、スリットからの下方光が得られます。



小泉産業株式会社

照明事業本部 TEL.06-262-0861
〒541 大阪市東区備後町3丁目 長谷セル3F
本 社 TEL.06-262-1751
〒541 大阪市東区備後町4丁目 43
東京支社 TEL.03-863-2359
〒101 東京都千代田区神田後久間町3丁目12

JCD都市商環境デザイン会議 '88名古屋

——21世紀アーバン・リゾート——

「都市・商い・商環境——デザイン」

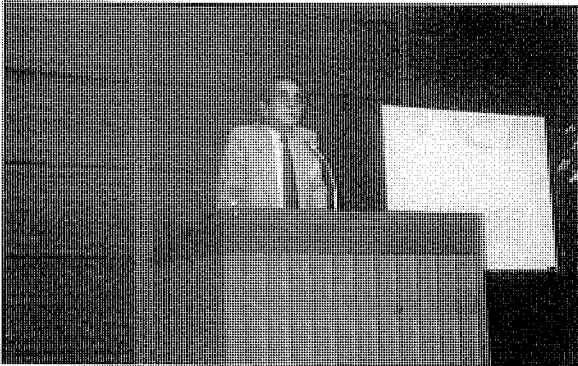


当協会が毎年開催しているデザイン会議は本年9月8日(休)来年に世界デザイン会議と世界デザイン博覧会の開催を前にして、タイムリーな企画及び内容で地域は元より当協会のイメージアップの一貫として大成功に終りその実を挙げられました。本部発刊の機関誌「商環境」にくわしくその内容が掲載されますが、会議に出席した立場から基調講演者と各パネラーの発言を要約してみました。

前日に役員会を開催したのち晴れて朝から名古屋国際センターの別館1階ホールで中部支部の各位がホスト役として参集、約250名の受付を終りプログラム通り午前10時から開会。服部会員の司会で犬飼中部支部長挨拶、開催までの経過と参加者、関係機関への

御礼、続いて高村理事長挨拶、来年のイベントイヤーを前にしてこの名古屋も大いにデザインシティーとして発展していただきたい。名古屋市市制100年記念に当る1989年国際デザイン会議やEXPOが目白押し、続いて愛知県知事、名古屋市市長、名古屋商工会議所会頭の御祝詞をいただきました。新築の名古屋国際センターはJR駅東側で交通の便良く本館は26階の高層ビル、北側にコンベンションホールが配され、コンパクトな近代的ホールでこの会議にふさわしい雰囲気でした。

総合的に第一部、第二部を通して会議の結論は、都市の活性化は人の交りであり、そのための施設、宗教や芸術、文化、イベント等の継続的な流れを持続させてこそ新しい都市



▲ 高村理事長

第 1 部

基調講演① テーマ「商いとデザイン」

ユニー(株)代表取締役 西川俊男

商業者の立場からの発言——1961年アメリカ視察から帰国し新しいSCづくりに熱意を燃やし、今までは商品を大量に安く販売する空間があれば繁昌し、多店化展開も何ら抵抗なく企業としても順調な発展をとげた。これは日本のSC事業が時代の流れを読みとり、消費者のニーズに応じて来たからであった。しかし現代はすべてに頭打ち。企業そのものの独自性が発揮できなければマイナスの結果となるが、そのためにも一つは商空間の楽しい演出を構築することである。世界中の経済の流れの中で税制や円高メリットで確かに景気は悪くないが、すべてに見直す時期。ハードの改修に加え業態の新しい変化を創り出して行く現状を流通業は今努力している。



▲ 西川俊男

基調講演② テーマ「環境とデザイン」

環境デザイナー

世界デザイン博覧会総合プロデューサー 泉 真也

環境デザイナーからの立場から、過去の数々の博覧会やイベント等が一過性であってもそののちそれが有形無形のうちに都市のリニューアルに発展し、活性ある商環境に直結している。そこには人間の知恵で人間が人間に対する非日常性でちがった空間、情報空間が演出され、それが博覧会、アミューズメントスクエアとなって人々の生活環境が新しいものへの提案と必要性を帯びてきます。

リバーサイド博として1986年のカナダ、バンクーバーや今年のオーストラリア、ブリスベンの博覧会も人々が楽しく過ごせる環境と演出の何かを知った最新のイベントでこれらは今後の方向を指しているような気がする。



▲ 泉 真也



▲谷 まさる

基調講演③ テーマ「都市とデザイン」

中日新聞編集局次長 吉田昭夫

マスコミの立場から特に名古屋市に関する論説が中心で私の体験から特にニューヨーク特派員時代にN、Yと名古屋市の比較をして日本の都市の発展振りの驚きは今もって新しく、更に今、再度の飛躍を遂げようとしている。

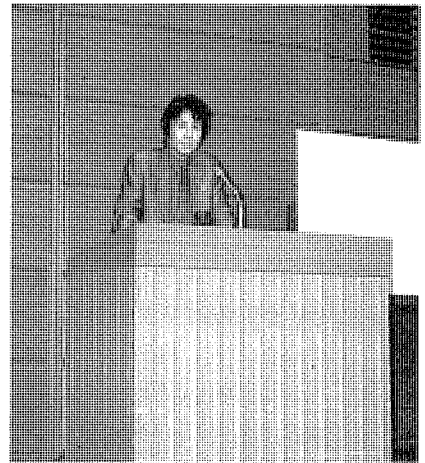
名古屋市は日本の中でも古く産業の都市として技術とデザインで発展した流れが今もって続いているが、企業に属する優秀なデザイン力はそのエネルギーを企業内で消滅させ、都市環境の造成に対してやゝ冷い関係になっている。総力を挙げて優秀なデザインパワーを名古屋市に出してデザイン力を示す都市のアイデンティティをつくるべきでミラノやパリの例を挙げデザインと都市の関りを強調されました。

基調講演④ テーマ「ファッションと商環境のデザイン」

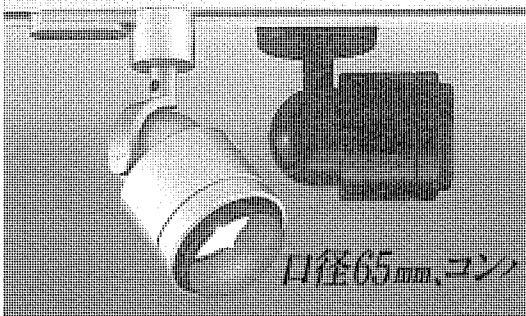
名古屋モード学園学長 谷 まさる

ファッションの立場から提言をいただき、世界の主要都市のイメージはビジネス、哲学、音楽、ファッション等CIとして認める程の大都市の中で東京は何等絵にも何もならない単なる巨大都市にすぎない。この名古屋にあっては、新人類が育つ感性の街にしたい。

ももっと若者に目をむけ集る点から線へ、そして面に広がる街。そして感性と共に絵になる風景の街こそこれからの都市で、きまりきった地下街やアーケード街には若者は行かない。もっと洒落た空間を考え、実現性に乏しい空想も想像に変え目的を定めて少しでも実現する感性の街を大人が作るのではなく若い人と共に都市が生れてこなければ希望がない。



▲吉田昭夫



小型化の限界を追求した超小型スポット、アルファ・ミニ。口径65mmのコンパクトサイズとコードレスのシンプルデザインで、ショーケースなどの狭い場所や低天井スペースなどに最適。豊富なラインナップで、プランに合わせて選べます。

Lighting
ENDO 株式会社 本 社 TEL06 (973) 1250 FAX06 (973) 1252
 巡藤照明 東京SP TEL03 (632) 5480 FAX03 (632) 7329
 大阪SP TEL06 (768) 7624 FAX06 (765) 1263

8月1日から総合カタログが新しくなります。ご請求ご一報下さい。

口径65mm、コンパクト&シンプルを追求。アルファ・ミニ

第2部

パネルディスカッション

コーディネーター JCD 常任理事 赤松良一

パネリスト

- | | |
|-----------------------|-------|
| ・状況空間代表 MESHの会会長 | 加藤和雄 |
| ・ai 設計室代表 | 池田高明 |
| ・名古屋工業大学社会開発工学科 | 若山 滋 |
| ・松下電工(株)名古屋EC副主幹 | 安彦 建夫 |
| ・名鉄百貨店 広報室宣伝部長 | 西尾 健 |
| ・(株)大須いろいろ会長 | 山田昇平 |
| ・松坂屋名古屋店サロン・モード・デザイナー | 澄川町子 |
| ・A & A ライフデザイン研究所所長 | 佐藤美恵子 |



8名のジャンル代表格が赤松良一 JCD常任理事のコーディネーションによる前段の基調講演を受けて各氏の意見発表がありました。

発言順で各氏の要旨は次の通りです。

- 若山・都市はあまりにも計画された線引きの上で計画的に諸区割をつくっても駄目でその中心となるのは商環境である。都市のシンボルは人が集りマーケットが出来て過去の物の流れから情報の交換、触発する時間空間も含めて開発された都市が今後のあるべき環境だろう。
- 安彦・今各地で建物を含む外部空間のライトアップが都市の美しさを表現している。日本国内はもとより、海外もライティングによるショーアップが夜の沈みがちな都市環境に24時間対応する今後のあり方を少しでも暖か味と美しさを示している。この名古屋も更に照明の技術で都市が活性するよう努力したい。(多くのスライドの映写で楽しみました)
- 池田・都市は24時間動き続け、国際化の時代に対応する機能から都市のライフスタイルはホテル機能を考え、それに附帯するSCが重要な位置付けである。だから日の出の昼時間と共に日没後の街の要素、自然の光と人工の光、環境に自然がどこまで感じられるか、個人の意識と共にパブリック機構のハードとのマッチが大切な要素であろうか。
- 澄川・ファッションは本来自己主張の一つでもあるが今メーカーと消費者の間で無个性的商品が溢れ、単なる流行の奴隷になっているの

をみて寂しい限りである。日本人の歴史的に持つ文化の集積の中で茶の湯、味、幽玄から出る環境と衣裳の豊かさが今一度すべてのファッションの基本に映し出され、名古屋から独創的なファッション発信がなされることを願うものである。

- 西尾・今名古屋市の建築物などそのリフレッシュが都心部でも活発で景観を美しくするための努力がされている。大きい商業集積の各地域の対抗的な結果が良い結果を生んでいる。アートを取り入れることもその一つであろう。街を美しくすることである。
- 山田・購買層は女性が60%で商業環境も、もっと遊びの空間、ゆとりのデザインで地下街も夜の時間対応の環境づくりが欠けているのではないか。ビビットな若い新人類が集る都市、修学旅行の出来ない街は問題である。
- 佐藤・人は常に生き生きと生活したい理想の中で環境の快適さを求めているが、いろいろな欠点を持つデザインをまず見直すことである。文化性とサービスを重点に考えること。
- 加藤・仕事を通して今自然の音、光をとり入れた非管理システムの商業施設をつくりつけている蟬の声を流しつつスライドを見たプレゼンは特筆である。

以上各氏は夫々の個性的な発言の中に美しい都市に人が集り、人が人を呼び楽しみそこに商業機能が生れてゆく、この基本に通じた諸氏のご意見でした。

以上

たち吉本店 京都 四条富小路

企画・設計・施工 ㈱ゼニヤ
・チーフディレクター 桃田紀男
・ディクター 篠崎健二
・デザイナー 山本康博
杉野政治
上野亜貴

「コンチキチン」「コンチキチン」祇園祭の鐘が響きわたるところ、たち吉本店の2ヶ月に渡る工事が始まりました。京都の東西のメインストリート四条通りの烏丸と河原町の中間地点、観光客、サラリーマン、学生の混在し、祇園祭の頃には、多くの人であふれるところに位置します。ちょうど一年前のこの時期に第1回目のプレゼンテーションを行い、工事にこぎつけるまでに約一年の月日を要しました。

全国に数多くの店舗を展開するたち吉の中で、本店は他のショップとは基本的に異なり、企業サイドから考えるとフラッグショップであり、百貨店に対しては、たち吉のイメージショップとなります。その本店が12年の歳月の経過とともに影響力をなくし、再構築の必要に迫られました。

本店としての品格を保ちつつ、新生たち吉のフラッグショップとして、従来の顧客層のみならず、四条界限を行きかう、OLや若い女性の観光客にも受け入れられる店づくりを目指しました。そのために、地下2階にアートギャラリーを設けるなど、よりパブリック性の強い構成となりました。それに対応して、空間的には、①吹抜けを設ける。②エントランスを全面ウインド化する。③数寄屋造り風のイメージから、モダンな和のイメージにする。以上3つの基本方針で進めました。



新入会員の方々のコメント

インテリアデザインオフィス AOHARA 青原康子

1人で設計していますもので、自然に入って来る情報が片寄っているのではと、時に不安になります。出来るだけ幅広い専門的情報を期待し、JCDに入れて戴きました。私自身は、最近特に、先駆けた、瑞瑞しい感性を保つ為に、直接デザインには関係なく見える音楽、演劇、舞踊等々、ジャンルにこだわらず良い芸術、文化に出来るだけ多くふれ心豊かでありたいと努めています。よろしくお願い致します。

(株) 布谷 大石 淳

暇な時間のつぶし方

商空間設計という仕事に携る皆様方と同様私も昼夜を問わず走りまわっており、暇な時間がなかなかとれません。たまの休日には、心と身体のリフレッシュをする為に、水や緑の多い場所に家族で出掛るようにしています。そういった良い環境の中にある雰囲気の良いレストランや喫茶店でゆっくりと食事をすることを楽しみにしています。その中には皆様が設計された作品もあることでしょう。

(株) 布谷 木戸康雄

まだ皆さま方にお目見えしていませんが、機会を頂いて是非参加したく思っています。

JCDに入会させて頂いたのも、人と人との輪を広げ、自分を大きくしていくつもりで積極的に動く積りです。

自分の趣味は月並みのゴルフとハイキングですが、息子が小さくて暇が出来ても自分の趣味が生かせず、子供とのコミュニケーションで釣りやショッピングに暇をつぶされている現状です。

(株) 布谷 木山 修

人々の生活をすべての物の基本に置いて、環境創造に取り組んでいます。その意味でア

メニテイ空間を一番大切に組み立てて仕事の推進をしているつもりです。

マーケティングの組立から設計、監理まで幅広く欲を出しております。

趣味は絵画、個展でも開きたいとの夢をふくらませています。

ゴルフはハンデ18ですが趣味ではありません？。

(株) 布谷 河野健二

私のレストタイム

①子供と思っきり遊ぶ。

②あまり家に居ない。必ず外出する。

③大阪近郊の見てあるき。ドライブ等の放浪癖があります。連休 etc、の長期の休日が取れた場合は、友人のヨットで海の上に。こんな時は友人と一日中、わいわいやっているのが仕事の源であります。

J.C.Dにおいては、ぐわっと盛り上がるイベントを期待いたします。

(株) 布谷 千足純一

好きなことは車とゴルフ。ゴルフは下手の横好きというやつで皆とわいわいさわきながら楽しくプレーするというのを常としています。暇がないので、ですが少しでも時間が取れば好きな車で近くのSC巡りをしています。

JCDに期待している事は、会社人間の私の枠を広げる事にあります。JCDを通じて人とのコミュニケーション、情報交換、遊びといったもので一歩ずつの広がりを実現のものにしたいものです。

(株) H2O 畑中敏行

1. 趣味趣好

スキー、読書、商業デザイン

2. 暇な時間のつぶし方

イ. 読みのこした本を徹底して乱読する。

ロ. 過泉地を目ざして準備なしで、出かけること。

ハ、次のデザイン発想の為に徹底してみる。

3. JCDに期待するもの

イ。良き良き交流の場を。

ロ。インターナショナル的なパネルディスカッションの場を。

ハ。異業種デザイナーとの交流の場を。

ジアデザイン KOBE 浜田恵三

JCDに入る決心をしたのは、デザインに関しての考え方、生き方をコミュニケーション出来る集団であると思い、自分の考え方をぶつける“道場”になると考えたからであります。

今、私は街づくり論を理論的・実践的に構築し、まとめ上げたいと考えています。

JCDの内容についてはまだよく分かりませんが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(株) 布谷 正木直弘

自分の手でモノを創ることと、アウトドアが好きでありまして、キャンプ、ゴルフ、DIY等ただいまアウトドアに凝っております。JCDに期待することとしましては、業界的に小規模であり、良き人材の確保が大企業に押され、又、傾向として新しく社会人になれる方もより安定性を求める傾向にありますことから、人材の確保ネットワーク化がぜひ必要であると思ひます。業界の確立のために//

(株) 布谷 矢戸和治

このたびJCDの会員となれたことを大変嬉しく思います。つきましては多少なりとも会の発展につながるようなことができればと思い、私のできることでしたらお仕事の手伝いをさせていただくつもりです。

ここで、私の趣味の話させていただきますと、時間があれば映画を見ることにしております。特にSF映画を見るのが好きです。これはSF映画の中にいつも、我々が考えもつかないような仕掛け(夢)があるような気がするためです。

(株) 布谷 山尾和則

私の趣味は月並みですがゴルフと映画観賞です。性格は短気のわりには粘り強いと思っています。幼年からガキ大将で通っており年下の人間には良いんですが、年上の方に対しては受けが良くないと思っています。JCDの要望ですが、いろいろな企業及び事務所の方が参加されていますが、JCDとしての作品(主に再開発物件ですが)を計画して欲しいと思います。(JCDが主体となってプロジェクト推進)

(敬称略五十音順)

マックスレイはメリハリのある空間を提案します。

SEシリーズはメリハリのある空間作りをコンセプトに新設計マルチミラー反射板を開発、シャープなエッジでキレのよい光を放ちます。熱線を約80%カットするダイクロイックコーティングで熱に弱い照射物にも最適。配光・ワット数・ボディカラーなど豊富なバリエーションも、これからの照明プランに新しい拡がりをお届けします。



maxRAY
A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社
本社：大阪市城東区鶴野西2-18-6 〒536 TEL.06-967-0140
東京支店 03-791-2711 大阪支店 06-967-0123
京都営業所 075-255-5663 福岡営業所 092-431-7824

SE SERIES



集光タイプ

MS1257-54

白か黒か……とは行かないこのごろ

桜井敬三

どうも最近、ちょっと気になる微妙な差とか、かすかな臭いのようなものの一種独特の個性の違いにこだわって、2転3転七転八倒する事が多い。建築で言えば、ある種、人を選ぶ、つまり入るのに少々勇気をふるわねばならない“力”、というか“緊張を強いる”、デザインを提案するのと、力強くトレンドで話題はつくりたいが親しみやすく、入りやすいもの……というデザインを考えるのとでは、後者の方が、はるかに難易度が高い。最近後者のようなオーダーが多い。その種の仕事は、白か黒かがはっきりしない日は独特の“ねずみ色”、の世界に入り込んでゆく。「利休ねずみ」の緑色をおびたグレーと「利休色」の黒ずんだ緑色を明確に区別するエネルギーが必要となる。白か黒かを論じている方がはるかに楽なのだ。しかし残念ながら、白と黒の明快な世界はどうも今の世の中少ないらしい。(自分のコンセプトを守り)白です!黒です!とやっている世界的デザイナーがうらめしい!

白か黒か、といった対比の話というのはつきないもので“男と女”、“日本と欧米”、“大阪と東京”、“天と地”、“デジタルトアナログ”、など酒の肴の話ばかりだが、先日来この白黒について色々と…(白黒に色を…バカ)話していると、人によってオモシロイ話が出る。

某プロジェクトで、フランスのCG関係の映像研究者と打合せていると(日本の学者自身が言っている事だそうだが)「日本はブラックホールだ!何でも吸収するばかりで決して出そうとしない。これから日本はホワイトホールになるべきだ」というので「日本はグレーホールですよ」と答えると、親日家の彼が「日本のコンセプトはグレーですかね?」とマジになる。そうかと思えば、某同業者が「白は清潔な色というが、実は最も不潔なのだ、何故なら、すぐ汚れる」…と喋りかかないので「黒はほこりが目立ちますよ」といっても「アホいうな、白が汚ない」と分けの分らない強情を、営業マンは「ブラック&ホワイトはうまい!」とぜんぜん関係のない酒の話に行ってしまう。

私も負けずに「このあいだ、真白い木にカラーライトで表情をつくり、美しくやって評判を呼びましてね…」と仕事の話をして、ますますすれちがってしまったりしてしまう。

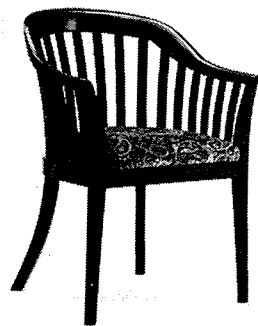
しかし総じて「グレーというあいまいのセンスが日本のコンセプト」という事で、共感してもらえるようだ。割り切れればよい部分、とてもかすかな意味、センス、ニュアンスの差が、ビジネスの世界でも重要になりつつあり「小さなこだわり」が大切なのだとやっと分ってきたこのごろです。

アボード
aboard



株式会社キノシタ

本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-644-5541代
東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-18 ☎03-855-4711代
名古屋営業所 〒458 名古屋市緑区曾根2丁目264番地 ☎052-624-6660代
商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06-725-3031代



委員会だより

委員会だより

研究開発委員会

- ・月 日 8月22日(金)
- 時 間 6:30~8:00
- 場 所 JCDルーム
- 出席者 赤松、植沢、大田(貞)、山田
オブザーバー 大菅支部長
- ・研究開発フォーラムについて検討
- ・月 日 9月19日(月)
- 時 間 6:30~8:30
- 場 所 JCDルーム
- 出席者 植沢、大田(貞)、藤永
オブザーバー 大菅支部長
- ・1988年研究開発フォーラム 申し込み状況
- ・1988年研究開発フォーラムの推進について

組織委員会

- ・月 日 9月30日(金)
 - 時 間 6:30~
 - 場 所 JCDルーム
 - 出席者 要、馬田、里吉、岡
オブザーバー 大菅支部長
- 1) 9月7日常任理事会、支部長会、開催の報告
 1. 韓国ソウルでの三ヶ国会議の報告
 2. JCDの所属官庁について
 3. JCDの会員増員について
 4. 64年度総会について
 5. 64年度商環境会議について
 6. 業務報酬のみなおしについて
 7. 大阪支部への会員会費還付金
 - 2) 組織委員会ABCグループの活動について 63年度末

編集後記

この度始めてJCD関西の発行にタッチして
いかに情報(原稿)を集め、会員のタメになる
情報紙作りが大変であるか身にしみ、又情報
とは何ぞや…………… いろいろ考えさせられま
した。今迄の編集者の苦勞、努力に脱帽です、
短い期間での原稿の依頼と提出にひたす
ら感謝、感謝です。 N. M

訃報

元名誉会員 高木茂雄

去る10月19日 逝去されました。

明治41年生れ、関西に於ける商業施設
設計では草分け的存在、今は無き大阪の
ミナミに一世を風靡したキャバレー白馬
車、美人座、富士、等サービス業と昨今
まで和、洋のレストラン、等作品の多く
を残しておられます。氏の先駆的業績を
ふりかえり、ご冥福をお祈りいたします。

速報

来年1月全国総会 決定!

日 時・64年1月21日(出) 総会

22日(回) 観光orゴルフ

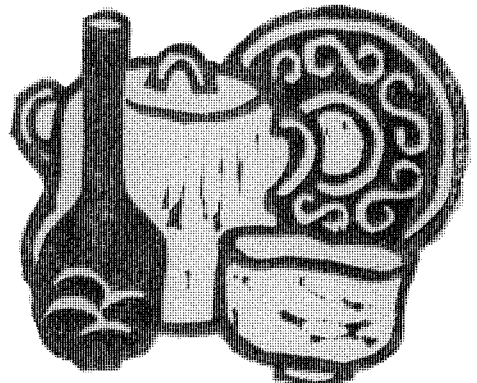
場 所・香川県丸亀 (瀬戸大橋架橋記念)

四国支部 ホスト役



今から皆様の参加スケジュール調整して下さい。

・土に親しむ・

10年以上に亘り、焼き物に力を注いでこ
られた大菅会員が去る11月10日~15日まで
“数寄楽土の会”と称するやきものグループ
展を開かれました。玄人はだしの作品に加え
氏独特の創作箱物は、氏その人柄をよく表わ
して楽しく拝見させて頂きました。



88 JAPAN SHOP 内閣府認定大賞受賞

<p>※多量消費削減に効果的</p>  <p>パラコンフォート30 27Wツイン1管蛍光灯採用(1管タイプ) NF227120al. ¥37,500</p> <p>スクエア250シリーズ</p>	<p>※多量消費削減に効果的</p>  <p>パラコンフォート30 36Wツイン1管蛍光灯採用(1管タイプ) NF547110al. ¥105,000</p> <p>スクエア450シリーズ</p>
<p>パラコンフォート30 27Wツイン1管蛍光灯採用(1管タイプ) NF225020al. ¥27,000</p>	<p>パラコンフォート30 36Wツイン1管蛍光灯採用(1管タイプ) NF347110al. ¥72,000</p>

店舗用照明器具

スクエア (600・450) (350・250) シリーズ
ツイン蛍光灯採用



新光源ツイン蛍光灯を採用

コンパクト、ハイパワー、高演色性の新光源「ツイン蛍光灯」を採用したスクエアシリーズは、必要照度で選べる4タイプ。どれも従来の直管蛍光灯タイプとはほぼ同光束で器具サイズは約1/3。しかも正方形ですので店舗空間に方向性が出ません。さらに600・450シリーズは業界初の「インバータバラスト」を採用。省エネ、軽量化、チラツキカット、瞬時点灯、低騒音、高効率を実現しました。

※600シリーズは40W直管蛍光灯6灯用、450シリーズは40W直管蛍光灯3灯用と、350シリーズは20W直管蛍光灯4灯用と、250シリーズは20W直管蛍光灯3灯用とそれぞれ比較当社は

器具サイズ1/3。形は正方形。必要照度で選べる4タイプが揃いました。

カタログを差し上げます。●カタログのご請求
お問い合わせは(〒571)大阪府門真市
門真1-048 松下電工 環境本部
企画室 スクエア・CD関連PR係
松下電工株式会社

